



## ローデ・シュワルツとBroadcom社が初めてWi-Fi 8 RFシグナリング・テストを公開—次世代ワイヤレス接続への確かな道を切り拓く

IEEE規格の最終承認に先駆けて、ローデ・シュワルツはCMX500ワンボックス・シグナリング・テストに初めてシグナリング・モードのWi-Fi 8 RFテスト機能を実装しました。新しいWi-Fi 8物理層の機能は、ただ単に速度を追求するのではなく、将来のワイヤレス接続として超高信頼性 (ultra-high reliability: UHR) もとで性能を発揮するよう開発されています。今回、CMX500によってBroadcom社製の次世代WLANデバイスのプロトタイプを評価しながら、そのWi-Fi 8の新機能を検証します。



キャプション：CMX500ワンボックス・テストが新たにWi-Fi 8テスト機能を搭載。

ローデ・シュワルツはBroadcom社と共同で、新たにWi-Fi 8 (IEEE 802.11bn) テスト機能が追加されたマルチテクノロジー/マルチチャネルのCMX500シグナリング・テストをMWC Barcelona 2026に出展します。ローデ・シュワルツの展示ブース (5A80) に用意したセットアップをもとに、Wi-Fi 8固有の物理層の機能を紹介しつつ、Broadcom社製Wi-Fi 8デバイスのプロトタイプを検証します。

### CMX500でUHRに挑む

IEEE 802.11bnの提案では、Wi-Fiは単なるスループット向上の域を超えて、多様で高密度な環境でも一貫して高品質な接続性を実現することへと焦点を移し、重要な進歩を遂げようとしています。接続デバイス数の増加やVR/AR、8Kストリーミング、産業用IoTといったアプリケーションの需要増に応えようというのが狙いです。

Wi-Fi 8はWi-Fi 7を基盤としており、最大7.125 GHzまでの周波数、最大320 MHzのチャンネル帯域幅、4096QAM変調、さらにMulti-Link-Operation (MLO) をサポートするなど、物理層 (PHY) の主なパラメータはそのまま引き継ぎます。しかしながら、UHRという目標を達成するため、IEEE 802.11bnではPHYおよびMAC層に一連の革新的な技術が導入され、これが新たなテスト上の課題となっています。そこでMWC 2026では、市場で最も汎用性の高いモバイルデバイス用テストプラットフォームの一つであるCMX500ワンボックス・シグナリング・テストのさらに強化されたテスト機能を活用して、Wi-Fi 8に関する重要なテスト課題にいかに対応できるかを実際に体験いただきます。このプラットフォームは、現在すでにWi-Fi 7とWi-Fi 8が求める多くの高度な機能をサポートしています。

たとえば、Wi-Fi 8はパワースペクトル密度 (PSD) による制約を克服するため、分散リソース・ユニット (dRU) を利用します。このdRUの測定により、アップリンク送信パワーを高めつつ接続の信頼性を向上するうえで、デバイスが有効に機能しているかを検証できます。そのほか、不均等変調 (UEQM) という技術は、各MIMOリンクが異なる変調方式を使用できるようにして、難しい受信環境でもスループットを改善します。そのUEQMを解析すれば、デバイスが指定の変調符号化方式 (MCS) を組み合わせた正しい方法で変調の適応をはかる能力を備えているかを評価できます。こうしたWi-Fi 8の幅広い機能をカバーした包括的なシグナリング・モードのテストを通じて、ユーザーは性能にかかわる特性を詳細に分析できるようになります。

### あらゆるセルラーおよび非セルラー規格に対応の将来性確かなプラットフォーム

CMX500は、高性能なモジュール式のワンボックス・シグナリング・テストとして、マルチテクノロジー対応の包括的な試験を可能にします。LTEからNR (SA/NSAモード)、NR-NTN、NB-NTN、Direct-to-Cell (D2C/DTC) まで、さらにはWi-Fi 7とWi-Fi 8を含めたWLANのテストもカバーしています。したがって、ワイヤレスデバ

イスの研究開発エンジニアはCMX500さえあれば、最新世代のセルラー/非セルラー規格のいずれについても設計通りに動作するか、それを一つのセットアップで包括的にテストできるようになります。

ローデ・シュワルツは、バルセロナの展示会場Fira Gran Viaで開催のMWC Barcelona 2026において、ホール5・小間番号5A80の当社展示ブースにCMX500ワンボックス・シグナリング・テストを展示して、Broadcom社製Wi-Fi 8デバイスの検証をはじめとする次世代WLANに向けた包括的なテストソリューションを紹介し

ます。  
ローデ・シュワルツのWLANテストソリューションについて、詳しくは<https://www.rohde-schwarz.com/wlan>をご覧ください。

[www.rohde-schwarz.com](http://www.rohde-schwarz.com)

#### お問い合わせ：

欧州（本社）：Christian Mokry（電話：+49 89 4129 13052、email：press@rohde-schwarz.com）

北米：Hannah Im（電話：+1 301 957-8357、email：hannah.im@rsa.rohde-schwarz.com）

アジア太平洋地域：Cheyenne Chui（電話：+65 6307 0053、email：press.apac@rohde-schwarz.com）

#### ローデ・シュワルツについて

ローデ・シュワルツは、電子計測、技術システム、ネットワークおよびサイバーセキュリティの各部門を通じ、より安全に“つながる”社会の実現に向けて努力を重ねています。グローバルな技術指向のグループとして、90年にわたって先端技術の開発を続け技術の限界を押し広げてきました。当社の最新製品やソリューションは、産業界や規制当局および行政機関のお客様がデジタル技術の主権を得るためのお力添えをしています。ドイツ・ミュンヘンを拠点としたプライベートな独立企業であり、長期的かつ持続的な経営を行える体制を構築しています。ローデ・シュワルツは、2024/2025会計年度（7月から6月）には31.6億ユーロの純収益を上げました。また、2025年6月30日現在、ローデ・シュワルツでは約15,000名の従業員が全世界で活躍しています。

R&S®は、Rohde & Schwarz GmbH & Co. KG. の登録商標です。

すべてのプレスリリースは、画像のダウンロードを含め、<http://www.press.rohde-schwarz.com>からインターネットでご提供しています。

東京都品川区西品川1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー20階

〒141-0033

関野 敏正

電話番号：+81 3 5925 1270/1290

Toshimasa.Sekino@rohde-schwarz.com

[www.rohde-schwarz.com/jp](http://www.rohde-schwarz.com/jp)